

矛 盾

事務局:338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学理学部数学科内
dosokai@rimath.saitama-u.ac.jp 会誌編集委員会

同窓会定期総会 (第4回)開かれる

2016年10月22日土曜日午後3時から、埼玉大学総合研究棟1階シアター教室において、「埼玉大学数学科同窓会総会」が開かれた。数学科同窓会会長前田吉昭と数学科学科長下川航也先生より挨拶があった。下川先生からは、数学科の人事異動のほか、学部・大学院などの現状を報告いただいた。



引き続き議事に入った。まず会長から、この4年間では主立ったことはできなかったが、今後も同窓会を維持・運営できるような形にしたいという報告があった。続いての会計報告は中山氏が、監査報告は光氏が行った（詳細は最終ページにあります）。

次に同窓会規約の改訂の提案が会長からあった。まず、現状では学部生が入学時に寄付を行い、それを元に毎年5万円ずつ理学部同窓会から数学科同窓会への入金があること、この20万円の収入と寄付によって同窓会を運営していきたいということから、個人から会費を取るとはやめ、規約に伴う付帯決議の(2)にあった終身会員条項を削除することが提案され、了承された。

もう1点は、大学院生の会員の扱いについてであった。大学院改組により、名称が変更となったため、第4条の会員について、現行の制度での在籍者も追加する旨が提案され、了承された。またこれに関して、大学院博士後期課程に所属する者が数学系だけではなくなくなったため、その扱いをどうするかという問題も生じているが、総会の中では保留することとなった。（その後役員会で検討して、その他正会員に準ずるものとしての一文を加え暫定的に運用することとした。）

次に、新役員を選出が行われた。新会長にはこれまで副会長であった理学部第4期生の大塚氏が選出された。副会長には池田氏が留任のほか、新たに理学部第27期生の水野氏を選出した。また、新理事として清水氏、小池氏、桜井氏、小野寺氏の4名を選出した。また、数学教室の同窓会の担当教員が、櫻井力先生から江頭信二先生に代わった。



今後の活動方針

まず、修士から埼玉大学に在籍する大学院生については、これまでも扱いが曖昧であったことから、こういった方々にも広く同窓会に参加してほしい旨が提言され、了承された。

また、卒業後の動向の把握が困難である現状を踏まえ、各学年で学部2人、修士1人程度の連絡委員を選出していただくよう、数学教室をお願いをしたいことが提言され、了承された。

懇親会開かれる

第4回総会に引き続き、午後4時より、同生協第2食堂にて懇親会が開催された。

来賓として、総会に引き続き数学科学科長下川航也先生や埼玉大学名誉教授の佐藤祐吉先生、奥村正文先生、辻岡邦夫先生、水谷忠良先生、非常勤講師の長澤澄子先生にご参加いただいた。また、今回は数学教室から学部生にも同窓会の懇親会の案内をしていただいたことから、総会から手伝っていただいた大学院生2名のほか、学部生も8名程度参加し、参加者は50名を超える盛大なものとなった。懇親会では次回は4年後の2020年に再開を約束し、閉会となった。



題字について

「矛盾」の題字は、旧文理学部白石早出雄教授(故人)の書です。第1回総会で「矛盾」と名付けられた歴史が明らかになりました。当時のテキストをお持ちの方は事務局にお知らせ願います。

埼玉大学理学部数学科同窓会規約

第1章 総則

第1条 (名称と所在地) 本会は「埼玉大学理学部数学科同窓会」と称する。事務局は以下の住所に置く。

338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保255

埼玉大学理学部数学科内 数学科同窓会

Tel.048-858-3351 Fax048-858-3699

第2条 (目的) 本会は会員相互の親睦を図るとともに母校の発展に寄与することを目的とする。

第3条 (事業) 本会は前条の目的を達成するため名簿の作成、その他必要な事業を行う。

第2章 会員

第4条 (会員) 本会は正会員、特別会員、賛助会員をもって構成する。

1.正会員は埼玉大学文理学部理学科数学専攻、理工、理の各学部数学科および同大学院理学、理工学研究科の数学専攻および数理電子情報系専攻数学コースに在籍した者、その他本会に入会を希望しかつ理事会が同窓会正会員に準ずると認められた者。

2.特別会員は、同数学科、数学専攻の専任の現教員、および専任の教員であった者。ただし正会員である者は除く。

3.賛助会員は、第2条の目的に賛同し入会を希望し、理事会の承認を得た者。

第3章 役員

第5条 (役員) 本会に下記の役員を置く。

1.会長 1名 2.副会長 2名

3.理事 各学次若干名 4.監事 2名

第6条 (選出) 役員を選出は、次のとおりとする。

1.会長および副会長は、総会において会員の互選により正会員の中から選出する。

2.理事は、総会において会員の互選により正会員の中から選出する。理事は、原則として各卒業年次ごとに少なくとも1名選出する。

3.監事は、総会において会員の互選により正会員の中から選出する。

第7条 (任期) 役員任期は4年とし、再任を妨げない。

第8条 (任務) 役員任務は、次のとおりとする。

1.会長は、本会を代表する。副会長は会長を補佐し、会長に支障があるとき、これを代行する。

2.理事は、理事会を構成し、会務の重要事項を審議する。

3.監事は、本会資産の状況と会計を監査し、総会で承認を受けるものとする。

第4章 会議

第9条（会議） 本会に次の会議を置く。

1.総会 2.理事会

第10条（総会） 1.総会は、全会員で構成され、定時総会および臨時総会を置く。

2.定時総会は4年に1回、会長が招集する。臨時総会は会長が認めたとき招集する。

3.総会は本会の総意を決定する。

4.総会は、理事会から前回以後の活動の報告を受けなければならない。

5.総会は、監事から前回以後の監査の報告を受けなければならない。

第11条（理事会） 1.理事会は、会長、副会長、理事で構成される。

2.理事会の招集は会長が行う。

3.理事会は会員名簿の作成、管理、事業計画、執行等の業務を行う。

4.理事会は特別な事業を行うために委員会を設けることができる。

第12条（議決） 各会議において議決は出席者の過半数の同意による。

第5章 会計

第13条（経費） 本会の経費は、**理学部同窓会費**、寄付金、その他の収入による。

第14条（報告） 会計は監事の監査を経て、総会において報告されねばならない。

第6章 事務局

第15条（事務局） 本会は事務局を埼玉大学理学部数学科に置く。

第16条（会員の消息） 会員は、その氏名、住所、職業、勤務先を変更したときは、事務局に連絡するものとする。

第7章 付則

第17条（規約成立） 本規約の成立は平成16年7月5日とする。

第18条（規約改正） 本規約の改正は、総会で行う。

規約に伴う付帯決議

- 1)総会は4年ごとに開催する。
- 2)同窓会の維持、運営のために会費を集める。
- 3)同窓会は会報を発行し、会員に配布する。会報の名称を「矛盾」とする。会報の発行時期は総会后、その他とする。
- 4)現理事以外に広く理事を募る。新理事の選任は理事会に一任する。

以上、下線部の追加訂正、および、第14条(会費)の削除(並びに番号の繰り上げ)、規約に伴う付帯決議の2)の2文目以降の削除が提案され、承認された。また点線部の追加については暫定運用とし次回総会で承認後、正式改訂とする。

役員

新会長・新副会長と理事再任に加え、新たに数名の理事の新旧交代をお願いして承認を得た。

会長

大塚富美子（理第4期）

副会長

池田薫（理第6期）、水野将司（理第27期）

理事

前田吉昭（理工第3期）、

清水徳雄*（理工第3期）、

谷川正樹（理工第4期）、鳥井新人（理第1期）、

高橋泰綱（理第4期）、川浦美佐子（理第6期）、

渡辺祐子（理第6期）、小池直之*（理第6期）、

後藤 亨（理第7期）、桜井裕仁*（理第14期）、

中山 功（理第17期）、山口恵史（理第22期）、

小野寺有紹*（理第27期）（*は新任）

監事

光 道隆(理工第1期)、盛岡光雄(理工第4期)

(会計)

中山 功(理第17期)、清水徳雄(理工第3期)

数学教室・同窓会担当教員

江頭信二（埼玉大学理学部数学科助教）

新会長就任のご挨拶

理学部第4期生 大塚富美子

この度、前田吉昭前会長に代わりまして会長の大役をお引き受けすることとなりました。前田様も理事として残ってくださっておりますし、理事の皆様や埼玉大学の数学教室の皆様と協力して、微力ながら数学科同窓会の発展の一助になりたいと願っております。



初代会長光道隆様のもと平成16年に同窓会が立ち上がり、早12年が経過しましたが、過日第4回同窓会総会・懇親会が盛会のうちに開催されました。残念ながら別に先約があり、私は今回の同窓会にも欠席となってしまいましたが、数回の準備会には出席いたしまして、久しぶりに埼玉大学にお邪魔させていただきました。理学部棟はあまり変わらないようですが、いろいろな施設が改築・改修・増築されたり、外構も整備されたりと少しずつ変わっていくようです。皆様も、ぜひ機会をとらえて埼玉大学を散策なさると、懐かしい日々が思い起こされるのではと思います。同窓会は、埼玉大学文理・理工・理学部数学科に在籍した方々、及び理学・理工学研究科に在籍し数学を専攻した方々を正会員としています。同じ教室で数学の勉強をした同窓の皆様への懐かしい思い出を大切に、同窓会が健やかに息づいていけるよう、皆様と共に育んでいきたいと願っております。

今夏のリオでのオリンピックでは、日本勢は金12・銀8・銅21の史上最多の41個のメダルを獲得し大活躍しました。パラリンピックでの選手の方々の前向きな姿にも大いに感動いたしました。次回の同窓会開催予定は2020年、東京オリンピックの開催年です。日本勢はますます躍進するのではないかと思いますし、熱気に満ちた暑い夏が待っているのではないかと思います。私も次回同窓会までの4年間、前田先生から受け継いだバトンをしっかり守り、次期会長にバトンタッチしたいと思います。数学科同窓会が同窓生の皆様より良い絆となりますよう、皆様のご協力をよろしく願います。

同窓会会長をお引き受けしての4年間

埼玉大学数学科同窓会

前会長 前田 吉昭

同窓会会長を前任の光道隆会長から2012年にお引き受けして、4年間の務めが終わりました。特段なにもできず、最後に同窓会総会と懇親会の開催という最低義務を果たすのみということで、会員の皆様には大変申し訳なく思っております。

この間私を支えていただいた、役員の皆様には大変感謝申し上げます。また、櫻井力先生は、長きに亘り数学科同窓会の事務局をお引き受けいただきました。櫻井先生が同窓会の屋台骨を支えてくださった御蔭で、なんとか同窓会運営ができたと思っております。ここに心から感謝を申し上げます。なお、櫻井先生の後任として、今年から江頭信二先生がこの役をお引き受けいただきました。今回の同窓会総会・懇親会の開催にあたり、多大なご尽力をいただき、お礼を申し上げる次第です。

今回の同窓会には、50名を超える参加者を得ることができました。懐かしい先輩、後輩、また今回は、佐藤祐吉先生、奥村正文先生、辻岡邦夫先生、水谷忠良先生、長澤澄子先生にもおいでいただき、旧交を温めることができました。さらには現役の学生の方々も参加していただくことで、楽しい会ができたと思っております。卒業生と現役の学生とが出会う場になれば同窓会としても嬉しい限りです。

今回数学科主任である下川航也先生から、総会で現在の数学科の現況についてお話しをいただきました。数学科は、先生方のご努力で学内外からも高い評価を得る研究・教育機関となっていることもお聞きすることができました。数学科の卒業生も社会で大きな活躍をしています。これも、数学科が果たしてきた教育成果ではないかと思っています。

今度は、大塚新会長のもと、新しい船出になります。ぜひ同窓会が益々発展していくことをお祈りしております。

会員の皆様には、お元気でご活躍され、4年後、2020年東京オリンピックの年にまたお会いできることを楽しみにしております。

新役員になって

理学部第 27 期生 小野寺有紹

去る 6 月 23 日に前会長の前田先生より突然連絡をいただき同窓会役員へのお誘いを受けました。正直申し上げますと、そのときに初めて埼玉大学理学部数学科の同窓会が活動されていることを認識しました。また、数学でご活躍される前田先生が同窓生だということもそこで知り驚きました。先日の同窓会総会ならびに懇親会へ参加させていただきましたが、懐かしいキャンパスを歩き、また当時の先生方や旧友、また幅広い年代の同窓生と親睦を深めることができ、楽しいひとときを過ごすことができました。

私は埼玉大学を 2005 年 3 月に卒業し、その後東北大学大学院へ進学しそこで博士課程を修了しました。また、国立台湾大学でポストク、東北大学および九州大学で助教を勤めた後、現在は東京工業大学理学院にて准教授として数学の研究・教育に従事しております。

数学の道を曲がりなりに歩んでいる私ですが、実は埼玉大学在学時はいわゆる「落ちこぼれ」でした。入学早々に授業のほとんどを欠席し、現れてもいつの間にかいなくなる、そんな私に付いたあだ名は「はぐれメタル」でした。結局卒業するまでに 4 + 1 年を要しましたが、学友や恩師である長澤壯之先生をはじめとする先生方に支えられなんとか卒業、そして進学することができました。特に数学科図書室は私にとって非常に思い入れのある場所で、(心を改めた後)そこで本を読み漁って学び得た知識は私の大切な糧となっています。

埼玉大学は私の数学研究のスタート地点であり、また色々な経験を通し人生に大きな影響を与えた故郷でもあります。ともに右往左往しながら同じ道を歩んだ仲間、お世話になった先生方、また先輩や後輩と再会できる同窓会を、微力ではございますが少しでも盛り上げていければと思います。そして、この文章を読んでもくださった「あなた」と 4 年後の東京オリンピックイヤーに開催される同窓会にてお会いできることを楽しみにお待ちしております。

理工学部第 3 期生 清水 徳雄

この度、会計を担当することになりました、理工学部第 3 期卒業の清水と申します。前会長の前田先生から理事のお話があり、4 年に 1 度の総会に出席すれば役目を果たせるくらいの軽い気持ちでお引き受けいたしました。総会の直前に会計を担当するようにならわれ、驚いているところです。幸い、経験豊富で若い中山さんが主にやってくれることになりましたので、会計補助の立場でやっていければと思っております。大塚新会長をはじめとする役員の皆様方並びに同窓会員の皆様方にご迷惑をかけないように、微力ながら全力で頑張っておりますので、よろしく願いいたします。

理工学部第 3 期生は、昭和 42 年の入学になります。大学は北浦和駅西口(現:北浦和公園,埼玉県立近代美術館)にありました。下大久保への移転中であり、北浦和は旧制浦和高校以来の古い木造校舎がほとんどでした。現在の北浦和から下大久保へ行くまっすぐな道もなく、バスは与野方面を経由して北浦和と大学を結んでおりました。専門科目は下大久保で開講されており、北浦和と下大久保を移動して授業を受けてもいました。下大久保は建物もまばらで、空き地も多く、数学教室前の空き地などは、授業の合間の格好の息抜き場となっております。学生運動も盛んな時代であり、現在の綺麗な学舎と比べると隔世の感がいたします。

私は卒業後、会社に 3 年間勤めてから、埼玉県立高校教員となり、定年まで 35 年間勤務しました。その後、再任用等で 7 年間勤務しました。数学科での学びが大いに役立ったものと思っております。また、学生生活は懐かしい思い出であり、非常に大切な時間であったと感じております。

地元埼玉に住みながら今まで何もできませんでした。これからは、埼玉大学そして理学部数学科同窓会が益々活発になるよう、少しでもお手伝いできたたらと思っております。よろしく願いいたします。

近況報告

総会の出欠票に書かれた通信欄の内容を列挙いたしました。ご協力ありがとうございました。

紙面の関係で一部割愛させていただきました。

- **大村佐登 (1955 年卒業)** 2,3 年前から、すっかり身体が衰えてまいりまして、とても伺えませんので……。みな様によろしく。私共の居ります老人ホームで埼大と申しますと浦高 (旧制浦高) だろとって大変高く評価されます。皆様にもお伝え頂ければ……。
- **今野淑 (1958 年卒業)** 間もなく 82 才になる小生。数多くの病いに見舞われ、必死に対応している現状で誠に残念ながら欠席を決意せざるを得ませんでした。でも懐かしい学友の方々の現在を知りたく、又いろいろな思い出の有る学園に接したく、現在の数々の病気を克服して夢を実現出来る様頑張ります。皆さまによろしく。
- **木内袈裟雄 (1959 年卒業)** ご連絡ありがとうございます。多年の夢であった、古寺・仏像巡りをしています。
- **藤井くに江 (旧姓高橋) (1964 年卒業)** 8 月末で 75 才になりました。びっくりすることに敬老会の案内がきました。何か“お前は年寄りなんだよ”って肩をたたかれたようでいやな気持ちになりました。元気です。
- **大沼正彦 (1964 年卒業)** 同窓会のご案内ありがとうございます。卒業して 51 年、今回は是非とも出席して皆様にお会いしたいと思っておりました。ところが 2 人に 1 人ががんになる時代、とうとう小生もその仲間入りをしてしまいました。治療のため残念ながら欠席させていただきます。ご盛会をお祈りいたします。
- **新井理生 (1965 年卒業)** “Class Field Theory - Its Centenary and Prospect” という論文集を、近くの図書館を通じて埼大から借りてもらおうとしましたが貸していただけませんでした。残念！！ 図書館をもっと open に同窓会から云ってもらえませんか。今回は市立図書館員の努力で幸に国会図書館から借りることができましたが。
- **中村繁 (理工第 2 期)** 数学の本を再読したいと思いつつ、断捨離関係の本ばかりを読んでいます。
- **両角秀人 (理工第 2 期)** 解析入門 I (杉浦光夫著) の 99 ページを読んでいます。呆けの防止のため読んでいます。
- **古澤義之 (理工第 2 期)** <現代数学の土壌> (日本評論社) を基に、自作で、サブノート (= 何んな風にくユークリッド幾何> から繋って理解して行く道筋) まとめています。その際に、森毅さんの著作は、参考になります。同じ大学の現役の在学生の人たちに目に触れてもらっていただければきっと見通しよく数学楽しめる気がしました故。<中国科学最前線—研究の現場から> (科学技術振興機構) を読む丈でも、しっかり学び—楽しみ乍ら、日本の枠を自から外していないといけないと思うからです。
- **申勝伯 (理工第 3 期)** 度々お誘いいただき感謝しております。次女は群馬大学医学科を卒業し今研修医 3 年目、次男は福島県立医科大医学科を卒業し今研修医 1 年目、その他の変化はなくてどちらかの医者が東京にもどつたらすこしは時間が取れるようになると思っております。たまには同窓生の皆さんと一献かたむけたいと願っております。まずは近況報告だけさせていただきます。
- **飯塚浩 (理工第 3 期)** 小生、視覚障害 2 級で、なかなか 1 人で自由に出歩くことができない現状です。今は無職ですが微力ながら、反原発、反戦、改憲反対などの市民運動に参加しています。まあ元気にくらしています。
- **金子昭彦 (理工第 3 期)** 今年の夏は暑さが長続きせず不順な天候でもありました。8 月後半からは今までと違ったパターンで台風がやってきました。私は膝痛には悩まされておりますが、何とか他には今のところ支障ありません。仕事は朝のみパートですが六本木まで通っています。
- **水谷進 (理工第 3 期)** 家族 4 人+犬 2 匹でけっこうにぎやかです。犬の散歩に行きたくてもすぐに疲れてしまうので今はできません。体力の回復につとめて次回は出席できるように努力したいです。次回もご案内をお送りくださいますようお願いいたします。
- **吉原久夫 (理工第 3 期)** 新潟に住み着いて 36 年、3 年半まえに新潟大学理学部を定年退職して、現在は週 2 回非常勤講師をしています。まだ科研費があるので、少し研究をして、それ以外は登山に明け暮れています。
- **今井昭 (理工第 3 期)** 私まだ週に 3 コマほど金沢大学で教えています。金沢での生活、学生時代も含めると 40 年になりますが、再来年にはふるさとの方に戻ろうと考えています。
- **陸路正昭 (理工第 4 期)** 現在、大学 3 校で授業を担当しており、忙しい日々を過ごしております。皆様のご活躍とご健康を祈念申し上げます。

ます。

- **高木孝次（理工第 5 期）** 現週 2 日，非常勤として群馬県立前橋清陵高校に行き，他は家庭菜園を楽しんでいます。
- **大野洋一（理工第 5 期）** 既にリタイヤし，旅行，読書，野菜作り等をやっております。
- **竹井誠（理工第 11 期）** すっかり数学の世界からは遠く，笛・尺八を演奏することを生業として生活しております。当日も三味線音楽の伴奏で本番中になり，欠席となります。同級生の多くは教師の道を歩まれ，職分に置いては教頭，校長の道へと進まれた方もいる事でしょう。それに比べると，私は一介のミュージシャンとしてひたすら演奏の道を進むのみです。最近では，洋楽器であるフルート，ピッコロも演奏することが多くなりました。精進あるのみです。同窓会のますますの充実をお祈りいたします。恩師奥村先生はお元気なんでしょうか？還暦パーティで尺八を吹かせて頂いた事，思い出です。同窓会のますますの充実をお祈りいたします。
- **澤木益永（理第 1 期）** 早期退職して今はのんびりと生活しています。幹事の皆様，ご準備等，ありがとうございます。皆様によりしくお伝えくださいませ。
- **新山正人（理第 2 期）** 大学の数学の授業をしたい方もいらっしゃるかもしれません。私が聞きます。よろしければお呼びください。
- **大森幸子（理第 4 期）** 今年 1 月まで公文式阿寒教室で指導していましたが，今は基本無職です。農園直売所のバイトと，こども交流ひろばという福祉課の事業のお手伝いをしています。大学での専門とはだいぶずれてしまいましたが，楽しく仕事をさせていただいております。
- **田口安男（1983 年修士修了）** 会社を早期退職して，家事手伝いと地域活動をしています。在職中に作ったソフトウェア DocuWorks が埼玉大学の中で使われていると聞いています。ソフトウェアですので時がたつと置き換わるとは思いますが，ここまできて振り返ってよかったなと思っています。
- **渡邊信幸（理第 5 期）** 母が亡くなり 9 年経ちます。父も亡くなって 40 年になります。会社を辞めて独立して 10 年目になります。やっとなり皆様とお付き合いができるようになりました。只今婚活中です。宜しくお願いします。
- **葭葉 純子（旧姓 大石）（理第 5 期）** 東北大学医学系研究科で技術職員としてネットワーク，サーバなどの管理をしています。
- **木村真琴（1984 年修士修了）** 同僚である，副会長の大塚さんにお誘い？頂きました。1986 年から 1994 年にかけて，助手としてもお世話

になりました。1999 年から 2012 年まで 13 年間島根大学にりましたが，縁あって 2012 年から茨城大学に戻りました。

- **森園繁幸（理第 6 期）** 幹事様，お疲れ様です。あいにく仕事の都合で出席できません。申し訳ありません。現在も，4 年前と変更なく，進路指導の仕事をさせていただいています。皆様にもよろしくお伝えください。
- **倉持順二（理第 9 期）** 大学時代の数学に少し目覚めている今日此頃です・・・。
- **星克彦（理第 10 期）** 卒業後は某新聞社で働いています。今はニュースサイトの裏方みたいな仕事してます。
- **堀田克彦（理第 13 期）** JR 東日本で復興関係を担当しております。盛岡で単身赴任していましたが 6 月に神奈川の自宅に戻ってまいりました。よろしく願い致します。
- **柳澤知映（理第 14 期）** 今年から単身赴任で喜多方市に住んでいます。授業，校務，部活と忙しくすごしています。
- **林徹（理第 15 期）** 金融機関のリスク管理部署で働いております。大学時代に学んだ代数幾何とは少し違った数学（確率過程）を用いております。
- **須藤幸一（理第 17 期）** 現在，母校の数学の教諭として勤めて 9 年目になりました。
- **荒井敏之（理第 32 期）** 都内でシステムエンジニアとして働いています。多忙ながらも，求められる知識・技術が多く，やり甲斐のある仕事だと思っています。
- **鈴木光太（理第 33 期）** 昨年より，校舎の長を任せて頂いております。日本の未来を担う子供たちの教育に携わり，日々充実しております。校舎に大宮北高校のパンフが届くたびに，海老原先生のことを思い出します。卒業してから，埼玉大学を訪ねたのは 1 回だけです。また訪ねたいです。機会がございましたら，海老原先生をはじめ，挨拶に伺います。
- **吉田勇翔（理第 35 期）** 入社二年目ですが，周りの方々には非常によくさせていただいております。忙しいことも多いですが，やりがいもあり，充実した毎日を送っております。

■ 新入会同窓会員について

- ・ 修士修了者（学部卒業者を含む）
2013 年 3 月 12 名，2014 年 3 月 8 名，
2015 年 3 月 10 名，2016 年 3 月 12 名
- ・ 学部卒業者
2013 年 3 月 47 名，2014 年 3 月 44 名，
2015 年 3 月 37 名，9 月 1 名，2016 年 3 月 37 名

数学科近況報告

■ 教員の異動・退職

- ・酒井文雄 教授 2013年3月 退職
- ・阪本邦夫 教授 2013年3月 退職
- ・小野肇 准教授 2013年4月 着任
- ・佐藤洋平 准教授 2013年10月 着任
- ・Neal Bez 准教授 2014年1月 着任
- ・町原秀二 准教授 2014年4月 着任
- ・小嶋久祉 教授 2017年3月 退職

■ 受賞

- ・奥村正文氏 (本学名誉教授)
2015年度秋の叙勲瑞宝章中綬章受章
- ・Neal Bez 氏 (本学准教授)
2014年度日本数学会賞建部賢弘賞特別賞
- ・小野寺有紹氏 (本学卒業生)
2015年度日本数学会賞建部賢弘賞特別賞
- ・大場貴裕氏 (本学卒業生)
2016年度日本数学会賞建部賢弘賞奨励賞
受賞おめでとうございます。

■ 博士号取得者

- ・阿部翠空星氏 2016年3月 博士 (理学)
- ・石関 彩さん 2016年3月 博士 (理学)
学位取得おめでとうございます。

物故者のお知らせ(没年月)

- ・大平 繁 (2009年3月)
- ・渡邊宏延 (2011年5月)
- ・小林光夫 (2013年10月)
- ・小久保善徳 (2015年9月)
- ・八藤後正幸 (2016年7月)

恩師の逝去者

- ・宮崎功先生 (2014年4月5日)
- ・西宮範先生 (2016年12月25日)
謹んで皆様のご冥福をお祈りいたします。

住所、メールアドレスの変更について

同窓会への連絡先の登録・修正の連絡は
名前・卒業年 or 入学年 (学部 or 院)
住所・電話番号・メールアドレス
を下記同窓会事務局宛 Email にてご連絡
ください。

dosokai@rimath.saitama-u.ac.jp

会計報告

会計期間 2012年7月1日～2016年10月22日

1.収入の部

項目	金額	備考
繰越金	290,000円	前期より
同窓会 懇親会費	185,000円	5000円×37名分 (2012年実施分)
学科配分	200,000円	5万×4年分 (理学部同窓会より)
寄付	30,000円	数学教室
利子	292円	
雑収入	500円	ゆうちょダイレクト キャンペーン
合計	705,792円	

2.支出の部

項目	金額	備考
同窓会 懇親会費	165,600円	2012年実施分
通信費	111,560円	同窓会報発送代 (切手代, はがき代)
印刷費	38,199円	会報「矛盾」3号 作成費(印刷費)
会議費	10,190円	同窓会報発送準備 (文具代, 食事代)
次期へ繰越	380,243円	
合計	705,792円	

尚、今回の総会懇親会費用は、次の通りでした。

(正式には、次回会計報告時に報告いたします。)

収入 196,000円 (会費+ご招待の先生からのご寄付)

支出 164,000円 + 振込手数料

編集後記

大変遅くなりましたが、数学科同窓会報第4号をお届けいたします。今回も発行が遅くなりご心配・ご迷惑をおかけいたしました。

次回同窓会は、2020年に開催予定です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。(山口)

会長として、最後に色々修正させていただきました。遅配の一因ですがご容赦ください。(大塚)